

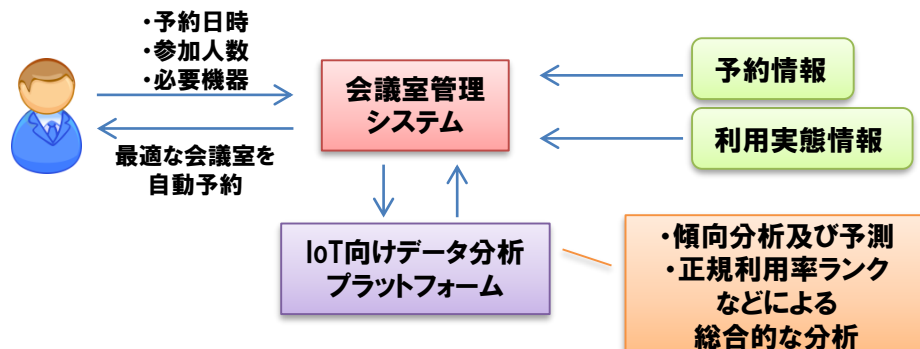
Phase1

- 空室／使用中をセンサで検知
- 予約情報をリアルタイムに適正化して空いている会議室を有効利用
(利用実態に合わせて、管理システムが自動予約&自動キャンセルを行う)



Phase2

- 参加人数や必要機器などに応じて最適な会議室を自動予約できる！



概要

Phase1

- センサ (Linkingデバイス) で検知した利用状況に応じて、会議室予約情報をリアルタイムに更新する
- 会議室設置の専用端末で最新の予約情報を確認できる

Phase2

- Phase1で蓄積した会議室の予約情報、利用実態のデータを分析し、会議室の需要予測、予約の自動調整等を実現する

利用シーン

- 会議未実施や会議が早く終わった場合は予約情報を自動で開放 会議室の利用効率を高める
- 会議終了前には音とメッセージでお知らせ 時間通りの運営を！
- 会議室を探す手間をなくし、業務効率化へ

コラボレーションパートナー

ドコモオフィス(山王パークタワー及び赤坂インターシティAIR)の一部会議室にてPhase1の実証実験を行う予定
(2018年12月～)

